

Newsletter from the Principal's Desk

自らの賜物を 最大限に活かし 拓かれた未来へ

No. 4

Monday, April 28, 2025

函館市杉並町23-11
遺愛女子中学校高等学校

NHK生中継！

4月25日(金)の夕方に放送されたNHK『ほっとニュース函館』を観た方はいるでしょうか。番組のなかの「見ささるライブ」は遺愛本館講堂からの生中継が入りました。英語科が主体となっている客船ヴォランティアの紹介でした。その日は昼過ぎからNHKのスタッフが現地（講堂）入りし、機材のセッティング、リハーサルなどが行われました。番組での尺（時間のこと）は10分、これは中継としてはとても長い時間だそうです。その10分のライブ中継のために3時間以上かけて打ち合わせが行われました。

NHK函館の向井一弘アナウンサーが、生徒一人一人とインタビューの内容や、どのタイミングでどこから撮影するかなど、入念な打ち合わせを行いました。写真はその時の様子です。歩き方から、目線まで、細かくチェックを受けました。英会話のテロップが入ったのを見たでしょうか。これは事前に打ち合わせた英文で、五稜郭公園に行く道がわからないという設定でした。直前の打ち合わせで、向井アナウンサーが「せっかく英文を黒板に書いているので、石垣さん、解説して！」ということに、本番では英会話の重要構文を説明することになったのです。

生中継にはハプニングがつきもので、打ち合わせになかった質問が飛び出して、口から心臓が飛び出しそうになった淀川さん、思ったより墨がかすれて焦った工藤さんなど、見ている側もドキドキハラハラの10分でしたが、とっても素敵な中継でした。協力してくれた方々、ありがとうございました。



◎Hello! We're local high school volunteers. Is there anything we can help you with?
★I want to go to Goryokaku Park, but I don't know how to get there.
◎You can take the train from here and get off at Goryokaku-Koen-Mae Station.
You will see a big tower, so just walk toward it. It's about 15-minute walk.
★Thank you! Bye!
◎Enjoy your time!

遺愛の桜が満開です！

温暖化のせいでしょうか。年々桜の季節が早くなっているような気がします。遺愛の前庭の桜が今満開を迎えています。先週は、昼休みに桜の下でお弁当を食べているみなさんもいましたね。特に高校3年生は遺愛で過ごす最後の春となります。今日は連休前最後の登校日です。ぜひ足を止めて、今年の桜を味わってみてください。



高体連春季大会がはじまりました！

【高校羽球部】第77回高体連函館支部春季バドミントン大会(4/18(金)～20(日)函館アリーナ)

女子団体3位 K3C内藤彩夏 K2B谷藤ひなた K2B浪岡芽生 K2C鈴木心彩 K2G川又彩月 K2H工藤心結

K1A佐藤なつ K1H国立美咲

女子ダブルスA 3位 K3C内藤彩夏 K2B浪岡芽生 ベスト16 K2C鈴木心彩 K2H工藤心結
1回戦敗退 K2B谷藤ひなた K2G川又彩月

女子ダブルスB ベスト8 K1A佐藤なつ K1H国立美咲 ベスト16 K3C向平結 K3H宮本萌生
1回戦敗退 K2C小林愛和 K2G成田結郁

女子シングルスA ベスト8 K2B浪岡芽生 ベスト16 K1H国立美咲
2回戦敗退 K3C内藤彩夏 2回戦敗退 K2H工藤心結

女子シングルスB ベスト8 K2C鈴木心彩 ベスト16 K2B谷藤ひなた ベスト16 K1A佐藤なつ

3回戦敗退 K2C小林愛和 3回戦敗退 K3C向平結 2回戦敗退 K3H宮本萌生

2回戦敗退 K2I加藤新菜 2回戦敗退 K2G成田結郁 1回戦敗退 K2G川又彩月

女子ダブルスAで3位に入賞したK3C内藤彩夏 K2B浪岡芽生は5/8(木)～11(日)に室蘭市で行われる国民スポーツ大会バドミントン競技北海道予選会に出場します。

【新体操部】令和7年度 高体連函館支部春季体操競技・新体操選手権大会

団体 優勝

K3H 梅本 葵 K3I 橋本 叶望 K2G 白川 ゆなほ K2H 中山 雪花 K2I 山田 恋白

一部個人

優勝 K2I 山田 恋白 2位 K3I 橋本 叶望 3位 K1H 福田 二衣央
4位 K2G 白川 ゆなほ 5位 K3H 梅本 葵 6位 K2G 中山 雪花

【弓道部】春季大会

団体 優勝 K3J 山田華凜 山中心結 植村優香 K3I 工藤紗雪 K3A 伊藤愛華
K2J 能登琴乃 K2G 影沼沢光

個人 優勝 K3J 山田華凜 6位 K3C 小林結奈

【バレーボール部】春季大会

4位（優勝した大妻には勝ったのですが・・・）

K3B小室 那音 K3B宮本 陽彩衣 K3J藤田 真維 K2A笹谷 理桜 K2A村上 奈穂
K2A金子 妃名 K2C松浦 心優 K2G表 咲千栞 K2G佐藤 妃彩 K2G萬矢 倅乃
K2H坪谷 柚樹、K2J久保 有那

マタイによる福音書 6章 3～4節

施しをするときは、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。あなたの施しを人目につかせないためである。そうすれば、隠れたことを見ておられる父が、あなたに報いてくださる。

山梨県甲府市にある、山梨県立盲学校、ここは不思議な学校です。なぜなら、毎年の卒業式に合わせてオルゴールが届くからです。毎年、卒業式が近づくと盲学校の電話が鳴ります。電話の主は女性で、今年の卒業式の日程確認と卒業生の数を聞いてくるそうです。それに答えると、卒業式に合わせて立派なオルゴールが人数分届くのです。

最初にオルゴールが届いてから今年で60年だそうです。それどころか、いまだに送り主が誰であるかはわかりません。声からして女性だろうということです。でも考えてみてください。60年です。匿名で記念品をプレゼントし始めたのが22歳だとしても、今年で82歳ということです。変わらず卒業式にオルゴールが届くのです。いつも小さなメモが入っていて、ある年には「恐れるな、わたしはあなたと共にいる。イザヤ書43章5節」と書かれていました。必ず聖書のことばが添えられているそうです。送り主は、きっと今となってはおばあちゃんクリスチャンなのです。

施しをするときは、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。良いことこそ隠れたところでやりなさいということです。わたしたちは、自分が人助けをしたり、何か良いことをしたとき、「褒めて、褒めて」と自慢します。しかし、このオルゴールの送り主はだれかわかりません、しかも60年です。60年間、黙って卒業生に記念品を贈り続けることは、普通の人にはできないと、わたしは思います。きっとその人は、今日の聖書の箇所を大切にしているに違いないのです。

「施しをするときは、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。あなたの施しを人目につかせないためである。」

電車通りに面して進路実績看板を新設しました！

遺愛女子高等学校 2025年春 大学合格実績

● 2025年春 合格実績 ●

国公立大学 41名合格

一橋大学・札幌医科大学(医・医)・弘前大学(医・医)
千葉大学・横浜国立大学・東京都立大学・金沢大学
横浜市立大学(2名)・小樽商科大学・京都工芸繊維大学
新潟大学(2名)・静岡大学・弘前大学(5名)
高崎経済大学・都留文化大学(2名)・秋田大学・宮城教育大学
札幌市立大学(3名)・旭川医科大学・旭川市立大学(2名)
北海道教育大学(8名)・岩手県立大学・北見工業大学・青森市立大学

私立大学 145名合格

早稲田大学(3名)・慶應義塾大学(2名)・上智大学(4名)
東京理科大学(1名)・明治大学(3名)・青山学院大学(5名)
立教大学(4名)・中央大学(6名)・法政大学(4名)
他多数合格

● 過去5年間 合格実績 ●

国公立大学

東京大学(2名)・京都大学(2名)
北海道大学(18名)・東北大学(2名)
国際教養大学・東京外国語大学・千葉大学・金沢大学
横浜市立大学・奈良女子大学・札幌医科大学(7名)
旭川医科大学・小樽商科大学(2名)・札幌市立大学(6名)
旭川市立大学・北海道教育大学(27名)・防衛医科大学校(2名)
他多数合格

私立大学

早稲田大学(8名)・慶應義塾大学(5名)・上智大学(16名)
東京理科大学(9名)・明治大学(16名)・青山学院大学(15名)
立教大学(4名)・中央大学(54名)・法政大学(7名)
国際基督教大学(5名) 他多数合格

体育館のエレベーターホールには、この春卒業した先輩たちの進路実績が掲示されています。皆さん誰しも、見たことがあると思います。遺愛生の皆さんなら、掲示されている名前を見て、よく知っている先輩であったりするので、合格を勝ち取った先輩たちが、どれほどすばらしい努力を重ねて来たか、わかっていることでしょう。

しかし、遺愛生の勉強面での活躍のすごさを知らない人が意外に多く、驚くことがあります。実際、高校1年生で入学してきたときの偏差値と、その集団の最終的な進学実績を見てみると、遺愛の卒業生は他校と比較しても素晴らしい伸びを示しています。特にこの春卒業した3年生はよくがんばりました。そんなことを、市民の皆さんにもお伝えしたく思い、看板を設置してみました。

皆さんも、そんな先輩方に続くべく、このGW期間を大切に過ごしましょう。

GWを充実させるためのコツ

- 1 スタートが肝心。初日(つまり明日)の朝が勝負。
- 2 宿題は早くやってしまう。→4月中の終了を目指す。
- 3 「特別な日」を作らない。
- 4 寝る時間・起きる時間・勉強を始める時間を固定する。

1と2はもっとも基本的なことです。

だらだらしたリズムで始まった一日(GW)を途中から引き締めることは非常に難しいものです。

アリストテレスという哲学者が「習慣」に関しておもしろいことを言っています。

「人間が分かれ道に直面して、どちらかの選択肢を選ぶということは、その時にたまたまどちらかを選んだということで終わるものではない。選んだ方の選択肢を選びやすくなるような『習慣』が形成されてくる。すると、次に似たような状況に直面したさいにも、そちらの選択肢を選びやすくなる。」

この指摘を「勉強する」「勉強しない」の「分かれ道」にあてはめて考えてみましょう。初日の朝、「勉強しない」を選択し、「昼からやればいいや」と思った人は、その瞬間に、「勉強しない」を選択する習慣が形成されていることになります。昼になってみると、朝よりもずっと「勉強しない」を選びやすくなっています。

恐ろしいことだと思いませんか？

また、せっかく良い習慣が身についても、それが崩れていく時があります。そのきっかけはたいてい自分が勝手にこしらえた「特別な日」にあります。「今日はつかれているからやらなくてもいいや」とすると、翌日は「なんかだるいから」、そして次の日は「天気が悪いから」…。やらない理由はいくらでもできます。とにかくこういう「特別な日」を作らないように気をつけましょう。

5月7日に皆さんと元気に再会できるのを楽しみにしています。